

次期 SIP（戦略的イノベーション創造プログラム）課題候補  
「ポストコロナ時代の学び方・働き方を実現するプラットフォームの構築」  
検討 T F の設置について

令和 4 年 8 月 1 日  
ポストコロナ時代の学び方・働き方を実現するプラットフォームの構築  
プログラムディレクター候補  
西村 訓弘

## 1. 趣旨

次期 SIP（戦略的イノベーション創造プログラム）の一課題候補である「ポストコロナ時代の学び方・働き方を実現するプラットフォームの構築」について、次期 SIP で取り上げるべき研究テーマの技術面・事業面からのインパクトや実現性等を踏まえた検討を行い、研究開発計画案を作成することを目的に、ポストコロナ時代の学び方・働き方を実現するプラットフォームの構築検討 T F（以下、「T F」という。）を設置する。なお、検討内容については、「Society5.0 の実現に向けた教育・人材育成に関する政策パッケージ」を踏まえ、「学び方」に重点を置いて、地域創生につながるような取組にするべきという、ガバニングボードからの指摘を踏まえたものとする。

## 2. 検討事項

T F は、次に掲げる事項について調整、検討を行う。

- ① F S の実施方針の作成
- ② 課題候補全体の基礎的調査の検討・実施
- ③ F S の対象とする個別テーマ及びその調査方法の検討、個別テーマの技術実現性・事業性・社会受容性調査の実施
- ④ 課題候補に係る社会実装戦略の検討
- ⑤ 課題候補に係るプロジェクト実施体制の検討
- ⑥ 課題候補に係る研究開発計画案の作成
- ⑦ 課題候補のコンセプトを示すイメージ図の作成

## 4. 設置期間

令和 4 年 8 月 1 日～令和 5 年 3 月 3 1 日まで。

## 5. 事務局

T F の事務局は、内閣府科学技術・イノベーション推進事務局課題候補担当及び J S T が務める。